

**推薦**

**平成 30 年度 明法高等学校 推薦入試要項概要** (正式には入試要項をご覧ください)

推薦内容		試験日	募集人員		入学試験	発表	手続期間
推薦 (含帰国)	A (単願) 特待・特進 総合進学	1 / 2 2 (月)	約 30 名	約 40 名	適性検査 (英・数・国)、面接  * 適性検査は、3 教科 (英数国) の基礎学力検査とします。各教科 30 分間、100 点満点の予定です。	1 / 2 3	1 / 2 3
	C (第1志望)		若干名				1 / 2 3
	B (併願) 特待・特進 総合進学		約 10 名				1 / 2 3 ~ 公立発表日の翌日

\* 受験料は 20,000 円です。

\* 推薦入試の合格者でさらに特待生・特別進学コースを志望する受験生は、第 1 回または第 2 回一般入試を受験することができます。受験料は不要。

**【推薦入試 (単願・併願) の出願条件と合格の目安・加点優遇基準】** B 推薦および C II 推薦には東京と神奈川の公立中学生は出願できません

形態	校長推薦	出願条件		合格の目安 (★) または加点優遇の基準 (☆)		選考
A (単願) 推薦	必要	9 科に 1 が ない こと	中学 3 年次において 2 学期末までの欠席が 10 日以内であること	★ 5 科 18 以上	* 最大 3 P まで優遇措置あり (注)	提出書類 (願書・調査書) 適性検査 面接 の総合判定
C (第1志望) I 推薦	必要			☆ 5 科 15 以上	* 適性検査で加点優遇措置があります	
C (第1志望) II 推薦	不要			なし	* 適性検査で加点優遇措置はありません	
B (併願) I 推薦	不要			★ 5 科 20 以上	* 最大 3 P まで優遇措置あり (注)	
B (併願) II 推薦	不要			☆ 5 科 17 以上	* 適性検査で加点優遇措置があります	

\* 注

① 英検準 2 級以上所持の場合や文化スポーツ優遇制度 (別紙参照) の適用を受けた場合には「合格の目安」の内申基準に 3 ポイントの優遇措置があります。

② 上記以外でも英検・漢検・数検の資格や特別活動などにより「合格の目安」の内申基準に最大 3 ポイントの優遇措置があります。

**【特別進学コース・特待生の合格の目安】** ※一般入試でも同基準。特別進学生・特待生などの制度は一般入試要項概要 (裏面) をご覧ください。

形態	特別進学コース生合格の目安	特待生合格の目安	
A (単願) 推薦	① 9 科に 2 が ないこと ② 5 科 20 以上	① 特別進学生の基準を満たしていること ② (α) 3 科 14 または 5 科 23 ③ (β) 3 科 13 または 5 科 22 * 特待生 S の基準は別途お問い合わせください	* 英検準 2 級以上所持や文化スポーツ優遇制度適用で、特別進学コース生の基準を 2 ポイント優遇します。 * 左記基準以外にも考慮するものがあります。詳しくは入試広報にお問い合わせください。 * 左記基準に満たない場合でも一般入試の得点により特別進学コース生・特待生に認定することがあります。
B (併願) I 推薦または 一般併願 I	① 9 科に 2 が ないこと ② 5 科 22 以上	① 特別進学生の基準を満たしていること ② (α) 3 科 15 または 5 科 24 (β) 3 科 14 または 5 科 23 * 特待生 S の基準は別途お問い合わせください	

詳しくは学校説明会の個別相談会でお問い合わせください。12 月に行われる「個別受験相談会」では入試に向けた基準や合格の目安の確認ができます。

内容・回数	試験日	募集人員		入学試験	発表	手続期間
一般第1回	2 / 10 (土)	総進	約 20 名	英・数・国、面接	2 / 10	2 / 11 ~ 公立発表日の翌日 (延期願提出の場合)
		特待・特進	約 10 名			
一般第2回	2 / 11 (日)	特待・特進	約 10 名			

\* 受験料は 20,000 円です。同時出願の場合は、同額で複数回受験できます。

\* 特待生・特別進学コース入試を受験の場合、特別進学コースに不合格でも総合進学コース(スライド)合格が可能です。(第1回・第2回共に)

【一般入試(第1志望・併願)の出願条件と合格の目安・加点優遇基準】

(特別進学コース・特待生などの基準については推薦入試要項概要(裏面)をご覧ください)

形態	出願条件		合格の目安(併願Ⅰ)・加点優遇の基準(併願Ⅱ・第1)		選考
一般併願Ⅰ型	9科に1がないこと	中学3年次において 2学期末までの欠席が 10日以内であること	5科20以上	*最大3ポイントまで合格の目安を 優遇します(注)	提出書類 (願書・調査書) 学力試験(国数英) 面接  の総合判定
一般併願Ⅱ型			5科17以上	*学力試験で加点優遇措置あり	
一般第1志望			5科15以上	*学力試験で加点優遇措置あり	

\*注

①英検準2級所持の場合や「文化スポーツ優遇制度」(別紙参照)の適用を受けた場合には「合格の目安」の内申基準に3ポイントの優遇措置があります。

②上記以外でも英検・漢検・数検の資格や特別活動などにより「合格の目安」の内申基準に最大3ポイントの優遇措置があります。

【特待生制度】

- ・特待Sは、入学金、入学後の授業料・施設設備費・教育充実費の**3年間実質全額支給を保証**します(3名以内)
- ・特待αは、入学金、入学後の授業料・施設設備費・教育充実費を原則3年間**実質全額支給**
- ・特待βは、入学金、入学後の授業料・施設設備費・教育充実費を原則3年間**実質半額支給**
- ・推薦(特待・特進)・一般(特待・特進)入学試験において、基準を満たした生徒は、合格発表時に特待生制度該当者として発表します。
- ・特待生は、特別進学コースに編入されます。
- ・部活動特待生(α・β)も選考します。この特待生の基準は裏面記載のものとは異なります。詳細は入試広報にお問い合わせください。

【特別進学コース】

- ・特別進学コース入試を受験した者のうち、入学試験(試験・面接)および提出書類等の総合判定により、英語・数学の習熟度が相当程度に達していると判断された者は、合格発表時に特別進学コース該当者として発表します。

詳しくは学校説明会の個別相談会でお問い合わせください。12月に行われる「個別受験相談会」では入試に向けた基準や合格の目安の確認ができます。

## 【GSP 推薦入試】

推薦内容		試験日	募集人員	入学試験	発表	手続期間
推薦 (含帰国)	A (単願) 特待・特進 総合進学	1 / 2 2 (月)	特待・特進 総合進学 合計 約10名	適性検査(英・数・国)・面接 GSPスピーキングテスト(注2) *適性検査は、3教科(英数国:通常の 適性検査と同一内容)の基礎学力検査 とします。各教科30分間、100点 満点の予定です。	1 / 2 3	1 / 2 3
	C (第1志望)					1 / 2 3
	B (併願) 特待・特進 総合進学					1 / 2 3 ~公立発表日の翌日

**注2** 英検準2級程度の会話力を必要とするスピーキングテストです。出願時に英検準2級を所持していれば免除となります。

- ・受験料は20,000円です。
- ・推薦入試の合格者でさらに特待生・特別進学コースを志望する方は、第1回または第2回の一般入試を受験することができます。受験料は不要。
- ・GSPスピーキングテストの結果でGSP推薦入試に不合格になっても、適性検査・面接の結果で推薦入試での各コースに合格することが可能です。
- ・GSP推薦入試に不合格となった場合、GSP一般入試を受験することはできません。

## 【GSP 一般入試】

内容・回数	試験日	募集人員	入学試験	発表	手続期間
一般第1回	2 / 1 0 (土)	特待・特進 総合進学 合計 約5名	英・数・国(通常の一般入試と同一問題)・面接 GSPスピーキングテスト(注)	2 / 1 0	2 / 1 1 ~ 公立発表日の翌日 (延期願提出の場合)
一般第2回	2 / 1 1 (日)	特待・特進 約5名	英・数・国(通常の一般入試と同一問題)・面接 GSPスピーキングテスト(注)	2 / 1 1	2 / 1 2 ~ 公立発表日の翌日 (延期願提出の場合)

**注2** 英検準2級程度の会話力を必要とするスピーキングテストです。出願時に英検準2級を所持していれば免除となります。

- ・受験料は20,000円です。同時出願の場合は、同額で複数回受験できます。
- ・GSPスピーキングテストの結果でGSP一般入試に不合格になっても、学力試験・面接の結果で一般入試での各コースに合格することが可能です。
- ・GSP一般入試第1回に不合格となった場合、GSP一般入試第2回を受験することはできません。
- ・特待生・特別進学コース入試を受験の場合、特別進学コースに不合格でも総合進学コース(スライド)合格が可能です。(第1回・第2回共に)

○「出願条件と合格の目安・加点優遇基準」は推薦入試・一般入試に準じます。【推薦】【一般】の概要をご覧ください。

○特別進学コース生・特待生の制度および基準も推薦入試・一般入試に準じます。基準は【推薦】、制度は【一般】の概要をご覧ください。

●GSP生はプログラムに含まれる行事および授業などに参加していただきます(ただし、入学後プログラムが求める条件を満たせない場合には、プログラムに参加できなくなる場合もあります)。プログラムの内容はGSP案内をご覧ください。

## 【GSP 特待制度】

一般入試において一定の基準を満たし優秀な成績で入学した生徒にはGSP生の参加するターム留学費用のうち50万円を支給します(3名以内)。この制度と通常の特待生制度との重複適用も可能です。

詳しくは学校説明会の個別相談会でお問い合わせください。12月に行われる「個別受験相談会」では入試に向けた基準や合格の目安の確認ができます。

## （別紙）文化スポーツ優遇制度 帰国生入試

### 【文化スポーツ優遇制度について】

- この制度は、学習と両立してスポーツ活動・文化活動に努力し、本校を活性化してくれる生徒を受け入れるための優遇制度です。
- 適用された場合には入試の際の合格の目安となる内申基準を通常より3ポイント優遇します。
- この優遇制度の詳細は入試広報担当にお問い合わせください。

## 平成30年度 明法高等学校 帰国生入試要項概要

（正式には入試要項をご覧ください）

- 帰国生入学試験は、推薦入試・一般入試のすべての入試回で実施いたします（推薦入試1/22（月）・一般入試2/10（土）・11（日））。
- 入学試験の形態や出願基準・合格の目安・加点優遇の基準などは、すべて通常の推薦入試・一般入試（GSP入試を含む）と同様となります。入試当日、保護者の方とは個別に面談を実施させていただきます。
- 合否判定に際しては、帰国生の方の事情を考慮します。詳しくは担当者にお尋ね下さい。
- 帰国生入試の出願資格は以下のとおりです。

### \* 帰国生 出願資格等（推薦・一般入試共通）

以下の、1および4を満たし、かつ2または3を満たしていること。

- 1 保護者の海外在留に伴って外国で教育を受けた者で、外国における滞在期間が原則として、継続して1年以上であること。
- 2 帰国後3年以内の者。
- 3 帰国が決定しており、日本人学校、現地校または国際学校に在籍している者。
- 4 日常生活に不自由しない程度に日本語を身につけていること。

○出願の際の提出書類は、「①入学願書・②調査書・③海外在留証明書」となります

★出願に際しては、事前に入試広報とのご相談をお願いしています。

詳しくは学校説明会の個別相談会でお問い合わせください。12月に行われる「個別受験相談会」では入試に向けた基準や合格の目安の確認ができます。